

平成26年度6月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
鳥取市立桜ヶ丘中学校屋内運動場耐震補強事業費	教育総務課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
10,061	平成27年度			10,000		61

[事業の目的]

小中学校の校舎・屋内運動場は、児童・生徒が一日の大半を過ごす場所であり、その耐震性の確保については早急な対応を迫られているところである。

昭和55年に建設された桜ヶ丘中学校の屋内運動場はIs値が0.45で、耐震性能の低い建物と診断され、耐震補強が必要となった。地震時における生徒、教職員の安全と快適な教育環境を確保するため耐震補強工事を行う。

また、生徒数に対して狭隘なため、耐震補強工事と併せて増築工事を実施する。

平成27年度工事を実施するため、平成26年度～27年度に耐震補強計画判定取得および実施設計を行う。

[事業の内容]

・対象建物

校舎

建築年	構造	延床面積	Is値
S55年	鉄骨造平屋建	1,027㎡	0.45

・工事内容

屋内運動場耐震補強・増築工事

・事業費内訳

耐震補強計画業務及び実施設計業務 14,373千円 (H26 4,312千円 H27 10,061千円)
H26年度は前払金相当の3割を計上

[これまでの関連する取組み]

平成16年度 耐震診断実施

[今後の取組み]

6月議会で債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは次のとおり。

平成26～27年度 耐震補強計画判定取得および実施設計

平成27～28年度 屋内運動場耐震補強・増築工事